

本校は平成18年度に開校して以来11年目を迎えました。この間、平成19年度末には専攻科修了生を、平成22年度末には本科の卒業生を初めて社会に送り出しました。そして、高専を取り巻く社会の変化の状況に鑑みてカリキュラムの改定をおこなうとともに、国際化に向けた取り組みの推進や、航空技術者育成プログラムや情報セキュリティ技術者育成プログラムなどの新たな教育プログラムの立ち上げを行ったところです。

こうした改革を実りあるものとするためには、本校の実態をできるだけ客観的なデータとして把握・分析し、その結果に基づいて新たな改善策の立案、実施をしていく必要があります。そのためには教職員だけでなく、広く学内外の意見等を総合的に捉えていくことが重要です。そこで、本校ではこれまでに学生・保護者アンケートのほかに企業アンケートや卒業生アンケートを実施し、それぞれ貴重なご意見をいただくことができました。

今回、在校生及びその保護者の方にご協力いただき、2回目となる「学生生活実態調査」を実施いたしました。これにより、学生や保護者がどのような生活を送り、学校に対してどのような意識を持っているのかについて詳細な結果を得ることができました。

この度、ここに調査結果の概要がまとまりましたのでお知らせいたします。

本校では、学生の成績状況や授業評価アンケートなど他の資料との連関を含め、今回の調査結果を更に詳細に分析し、今後の学校改善のための貴重な資料として活用してまいります。

本調査にご協力いただいた在校生及び保護者の皆様には、あらためて深く御礼申し上げます。

東京都立産業技術高等専門学校

校長 田原 正夫

I . 調査設計	1
----------	---

---

II . 調査結果サマリー

---

1. 学校の魅力	2
----------	---

---

2. 学校評価	5
---------	---

---

3. 学校生活の実態	11
------------	----

---

4. 学外での学習状況	13
-------------	----

---

5. 学外での生活実態	15
-------------	----

---

6. 学生と保護者の関係	16
--------------	----

---

I. 調査設計

1. 調査目的	在学生とその保護者の現状を把握し、学校の経営戦略に活かすための基礎資料を得ることを目的とする。 また、11年調査との比較を行い、施策の効果を検証する。																																																																																																																											
2. 調査対象者	本科	専攻科	保護者																																																																																																																									
3. 調査実施方法	ホームルーム時間中に自記入式アンケート		郵送による配布・回収																																																																																																																									
4. 調査実施期間	2016年10月12日～28日		2016年10月24日 発送 2016年11月9日 回収締切																																																																																																																									
5. サンプル数	1480サンプル <table border="1" data-bbox="591 624 1041 1326"> <thead> <tr> <th></th> <th>2016年</th> <th>2011年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合計</td> <td>1480</td> <td>1519</td> </tr> <tr> <td>【学年】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1年</td> <td>330</td> <td>336</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>308</td> <td>327</td> </tr> <tr> <td>3年</td> <td>306</td> <td>316</td> </tr> <tr> <td>4年</td> <td>284</td> <td>271</td> </tr> <tr> <td>5年</td> <td>252</td> <td>269</td> </tr> <tr> <td>【コース】(2年以上)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>機械システム工学コース</td> <td>158</td> <td>153</td> </tr> <tr> <td>生産システム工学コース</td> <td>129</td> <td>128</td> </tr> <tr> <td>電気電子工学コース</td> <td>153</td> <td>158</td> </tr> <tr> <td>電子情報工学コース</td> <td>121</td> <td>158</td> </tr> <tr> <td>情報通信工学コース</td> <td>148</td> <td>133</td> </tr> <tr> <td>ロボット工学コース</td> <td>143</td> <td>152</td> </tr> <tr> <td>航空宇宙工学コース</td> <td>148</td> <td>147</td> </tr> <tr> <td>医療福祉工学コース</td> <td>150</td> <td>154</td> </tr> <tr> <td>【キャンパス別】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>品川キャンパス</td> <td>728</td> <td>764</td> </tr> <tr> <td>荒川キャンパス</td> <td>752</td> <td>755</td> </tr> </tbody> </table>			2016年	2011年	合計	1480	1519	【学年】			1年	330	336	2年	308	327	3年	306	316	4年	284	271	5年	252	269	【コース】(2年以上)			機械システム工学コース	158	153	生産システム工学コース	129	128	電気電子工学コース	153	158	電子情報工学コース	121	158	情報通信工学コース	148	133	ロボット工学コース	143	152	航空宇宙工学コース	148	147	医療福祉工学コース	150	154	【キャンパス別】			品川キャンパス	728	764	荒川キャンパス	752	755	55サンプル <table border="1" data-bbox="1099 624 1550 1082"> <thead> <tr> <th></th> <th>2016年</th> <th>2011年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合計</td> <td>55</td> <td>65</td> </tr> <tr> <td>【学年】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1年</td> <td>32</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>2年</td> <td>22</td> <td>29</td> </tr> <tr> <td>【コース】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>機械工学コース</td> <td>23</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>電気電子コース</td> <td>23</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td>情報工学コース</td> <td>6</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>航空宇宙工学コース</td> <td>2</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>【キャンパス別】</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>品川キャンパス</td> <td>29</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>荒川キャンパス</td> <td>26</td> <td>25</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="1108 1125 1579 1149">※学年・コースに無回答があったため、合計と合致しない</p>		2016年	2011年	合計	55	65	【学年】			1年	32	36	2年	22	29	【コース】			機械工学コース	23	36	電気電子コース	23	18	情報工学コース	6	6	航空宇宙工学コース	2	5	【キャンパス別】			品川キャンパス	29	40	荒川キャンパス	26	25	1044サンプル <table border="1" data-bbox="1610 624 2060 1046"> <thead> <tr> <th></th> <th>2016年</th> <th>2011年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合計</td> <td>1044</td> <td>1004</td> </tr> <tr> <td>発送数</td> <td>1615</td> <td>1662</td> </tr> <tr> <td>返送数</td> <td>1044</td> <td>1005</td> </tr> <tr> <td>返送率</td> <td>64.6%</td> <td>60.5%</td> </tr> <tr> <td>有効数</td> <td>1044</td> <td>1004</td> </tr> <tr> <td>有効回収率</td> <td>64.6%</td> <td>60.4%</td> </tr> </tbody> </table>		2016年	2011年	合計	1044	1004	発送数	1615	1662	返送数	1044	1005	返送率	64.6%	60.5%	有効数	1044	1004	有効回収率	64.6%	60.4%
	2016年	2011年																																																																																																																										
合計	1480	1519																																																																																																																										
【学年】																																																																																																																												
1年	330	336																																																																																																																										
2年	308	327																																																																																																																										
3年	306	316																																																																																																																										
4年	284	271																																																																																																																										
5年	252	269																																																																																																																										
【コース】(2年以上)																																																																																																																												
機械システム工学コース	158	153																																																																																																																										
生産システム工学コース	129	128																																																																																																																										
電気電子工学コース	153	158																																																																																																																										
電子情報工学コース	121	158																																																																																																																										
情報通信工学コース	148	133																																																																																																																										
ロボット工学コース	143	152																																																																																																																										
航空宇宙工学コース	148	147																																																																																																																										
医療福祉工学コース	150	154																																																																																																																										
【キャンパス別】																																																																																																																												
品川キャンパス	728	764																																																																																																																										
荒川キャンパス	752	755																																																																																																																										
	2016年	2011年																																																																																																																										
合計	55	65																																																																																																																										
【学年】																																																																																																																												
1年	32	36																																																																																																																										
2年	22	29																																																																																																																										
【コース】																																																																																																																												
機械工学コース	23	36																																																																																																																										
電気電子コース	23	18																																																																																																																										
情報工学コース	6	6																																																																																																																										
航空宇宙工学コース	2	5																																																																																																																										
【キャンパス別】																																																																																																																												
品川キャンパス	29	40																																																																																																																										
荒川キャンパス	26	25																																																																																																																										
	2016年	2011年																																																																																																																										
合計	1044	1004																																																																																																																										
発送数	1615	1662																																																																																																																										
返送数	1044	1005																																																																																																																										
返送率	64.6%	60.5%																																																																																																																										
有効数	1044	1004																																																																																																																										
有効回収率	64.6%	60.4%																																																																																																																										
6. 調査実施・分析機関	株式会社東京サーベイ・リサーチ																																																																																																																											

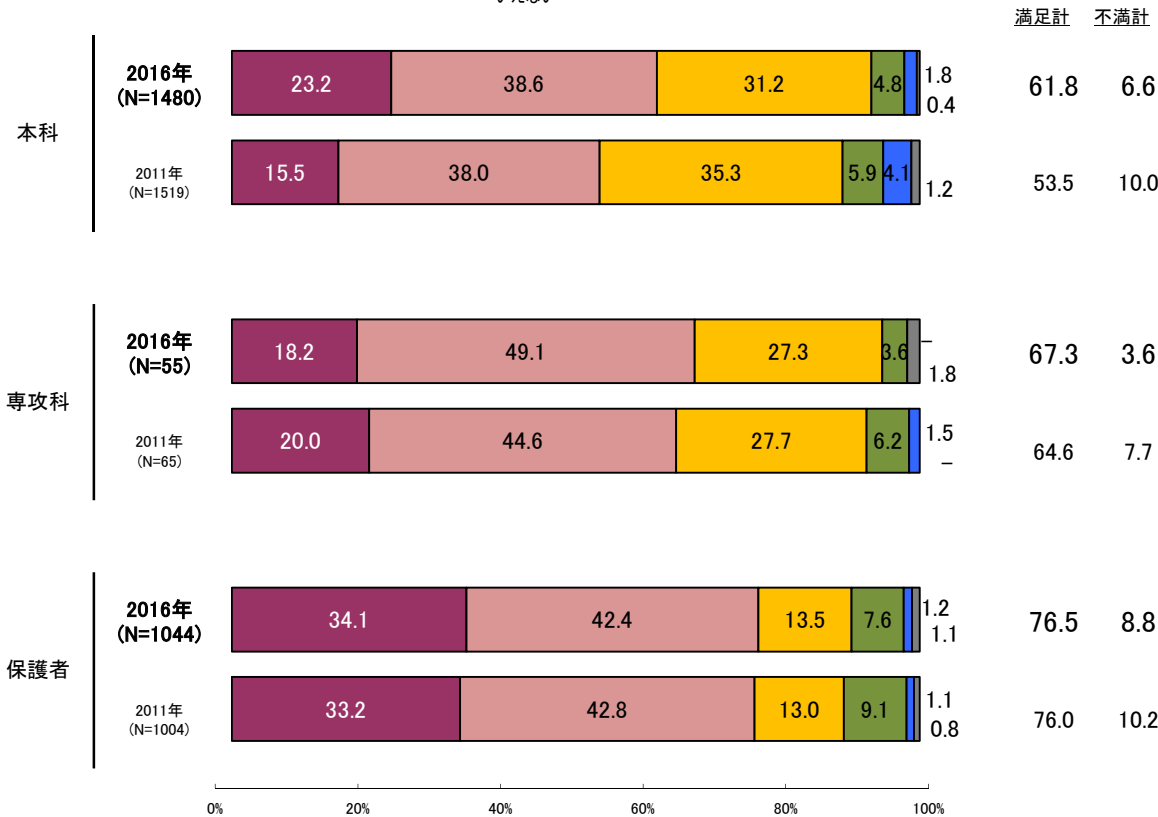
## II. 調査結果サマリー

### 1. 学校の魅力(満足度)

- 学校全般の満足度は、本科で61.8%で11年調査より8ポイント程度アップ、専攻科で67.3%で3ポイント程度アップ、保護者では76.5%でほぼ横ばい。  
特に、本科ではトップボックスが7.7ポイントアップ(23.2%←15.5%)している。
- 本科の不満理由では、教師に関する内容が挙げられているが、11年調査と比較すると減少している。

#### ■「学校全般」満足度

■満足 ■やや満足 ■どちらともいえない ■やや不満 ■不満 ■無回答



#### ―― 不満理由:自由回答(不満者ベース)――

##### 本科

###### 2016年(N=98)

###### 【やや不満】(N=71)

- 教師の質がよい
- 教師としてのモラルに欠けている
- 教師に当たり外れがある
- …など

###### 【不満】(N=27)

- 授業・実習の進捗が決まっていない
- 教師の質がよい
- 一般科目の授業の質がよい
- …など

###### 2011年(N=152)

###### 【やや不満】(N=89)

- 教師の質が悪い
- カリキュラム・システムがよい
- 授業の進め方がよい
- …など

###### 【不満】(N=63)

- 教師の質が悪い
- カリキュラム・システムがよい
- 行事が少ない・つまらない
- …など

##### 専攻科

###### 2016年(N=2)

###### 【やや不満】(N=2)

- ・EDやりたくない不要。EDの指導がよい。研究のさまたげになる、コストと得られるものが見合わない
- ・研究してほしいのかEDをしてほしいのか 勉強してほしいのかよくわからない

###### 【不満】(N=0)

###### 2011年(N=5)

###### 【やや不満】(N=4)

- ・4~5年に機械実習(工場等で行う)が少ない
- ・カリキュラムに偏りがある

###### 【不満】(N=1)

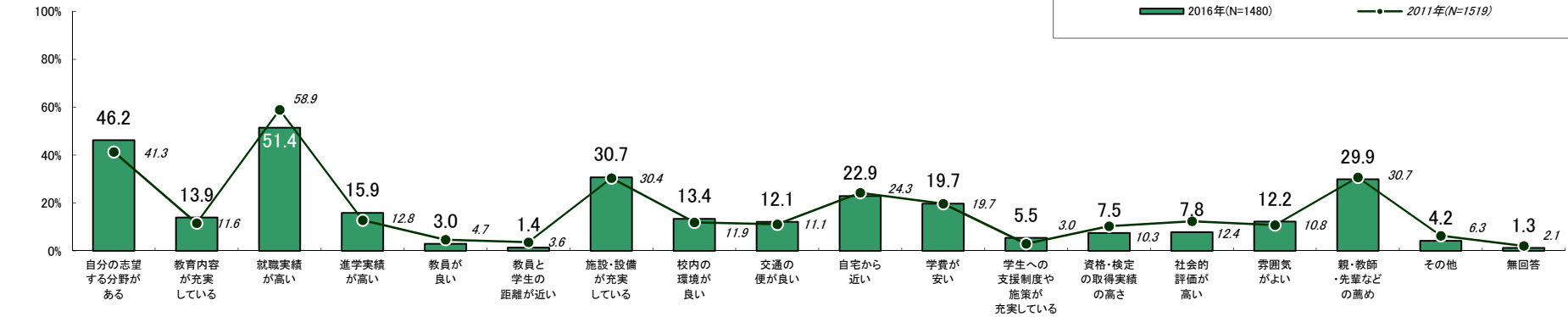
- ・つまらない

# 1. 学校の魅力(入学選定理由)

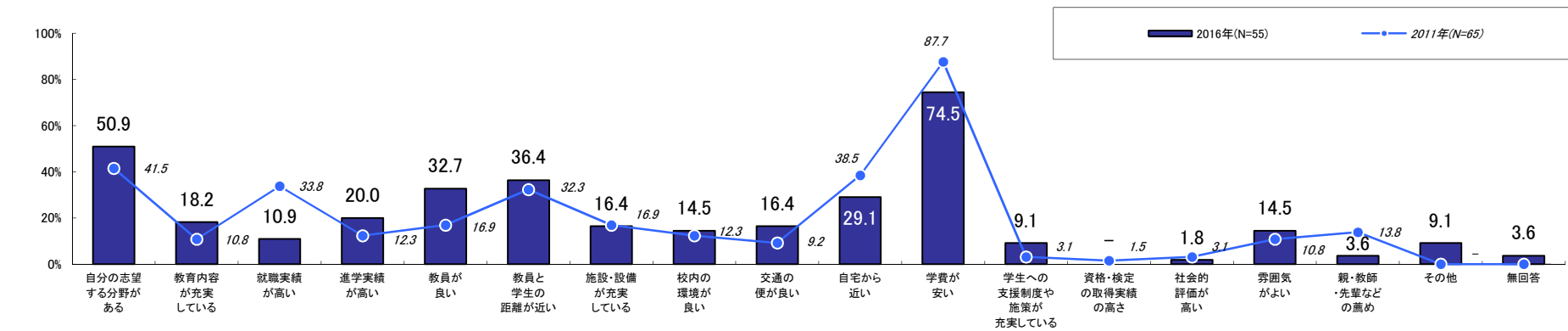
●入学選定理由をみると、本科では「就職実績が高い」が最も高く、次いで「自分の志望する分野がある」などが続き、11年調査とほぼ同傾向。専攻科では「学費が安い」が突出して高い。11年調査と比較すると、「自分の志望する分野がある」「教員が良い」でアップ、「学費が安い」「就職実績が高い」がダウンしている。

■入学選定理由

<本科>



<専攻科>

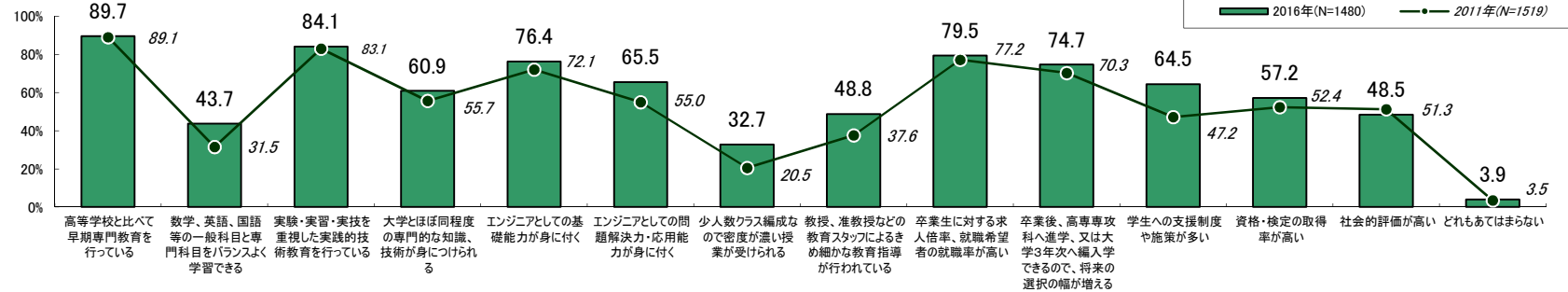


# 1. 学校の魅力(高専に該当する特徴)

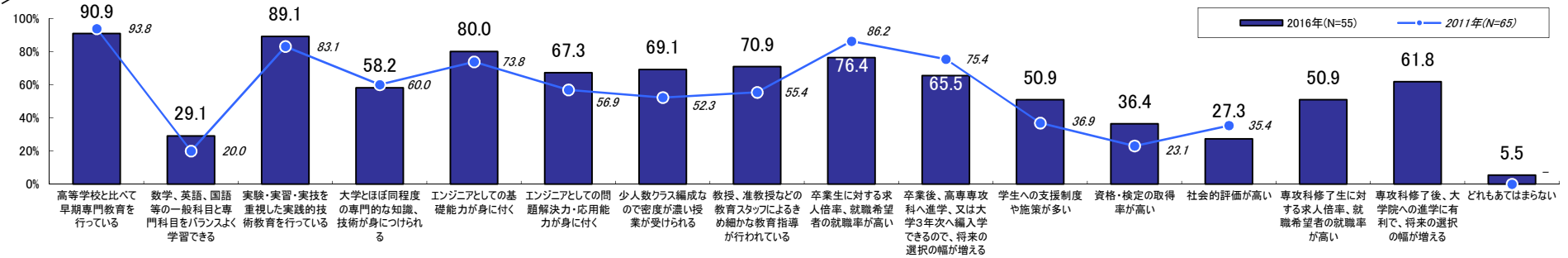
- 高専にあてはまる特徴をみると、本科・専攻科・保護者とも、「高等学校と比べて早期専門教育を行っている」「実験・実習・実技を重視した実践的技術教育を行っている」「卒業生に対する求人倍率、就職希望者の就職率が高い」「エンジニアとしての基礎能力が身に付く」が上位となっており、「就職に向けた実践的な早期専門教育」が高専の最大の魅力となっている。
- 11年調査と比較すると、本科では13項目中12項目でアップ・もしくは同等となっており、特に「学生への支援制度や施策が多い」で大きくアップしている。専攻科でもアップした項目が多いが、「卒業後、高専専攻科へ進学、又は、大学3年次編入できるので、将来の選択の幅が増える」と「卒業生に対する求人倍率、就職希望者の就職率が高い」がダウンしている。保護者では、11年調査とほぼ同様の結果となっている。

## ■高専に該当する特徴

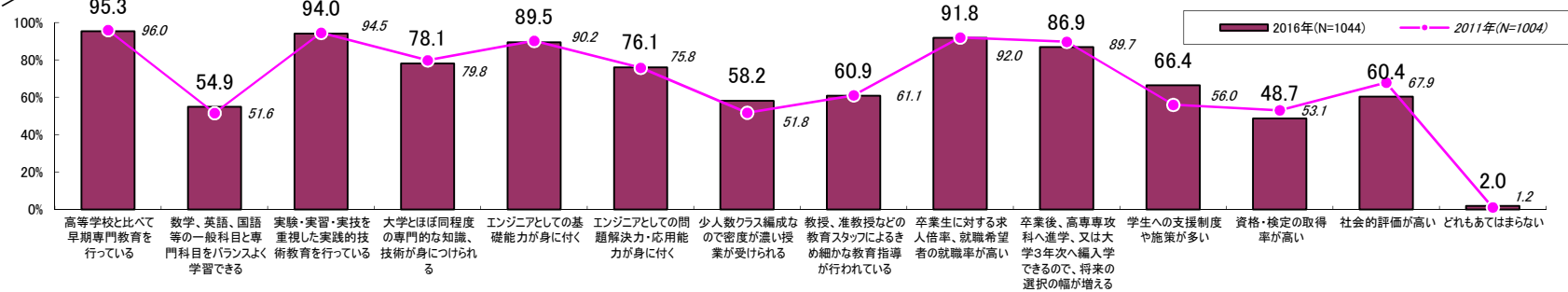
### <本科>



### <専攻科>



### <保護者>

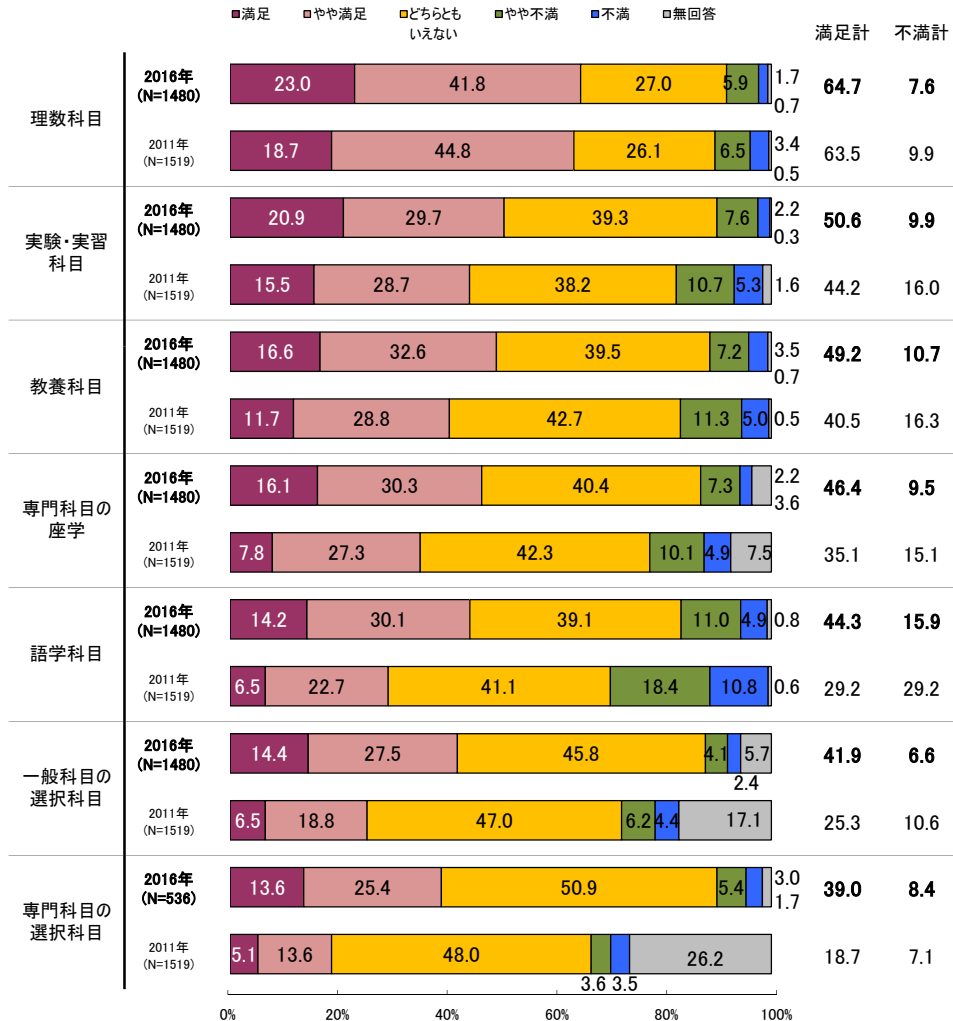


## 2. 学校評価(科目/シラバス/進路指導)

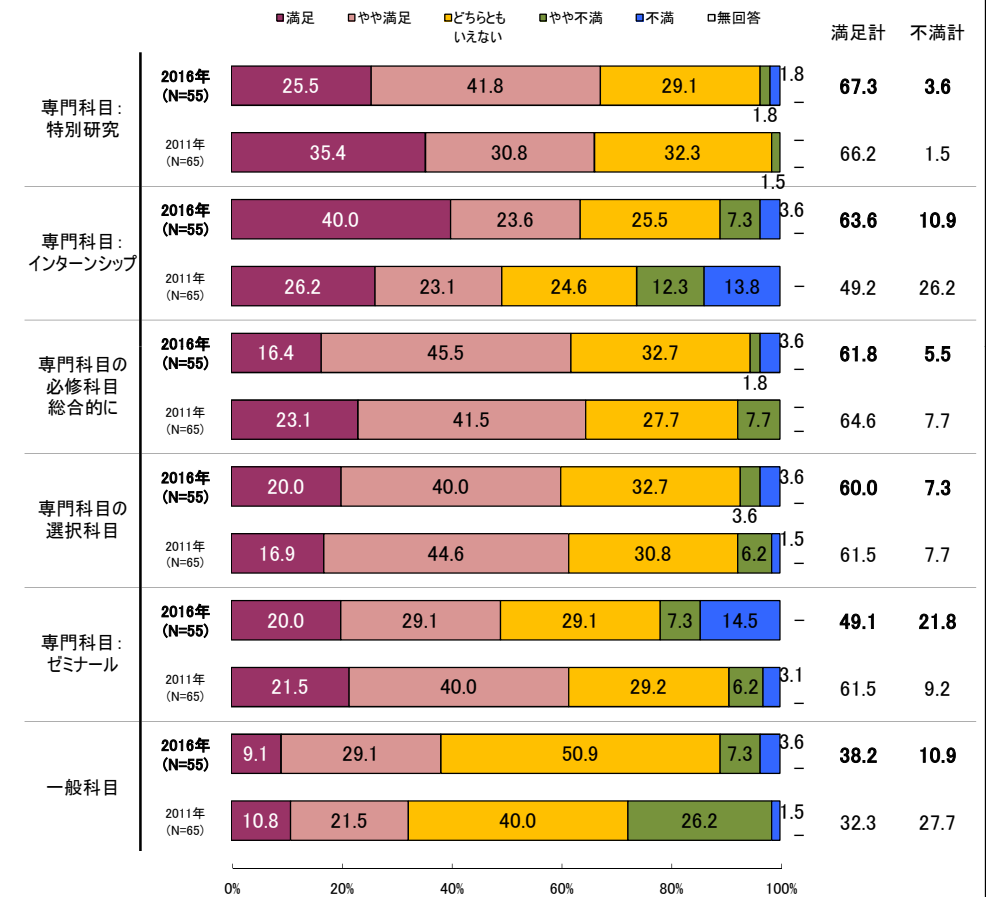
- 科目の満足度をみると、本科では、すべての科目でアップもしくは同等となっており、特に「専門科目の座学」「語学科目」「一般科目の選択科目」「専門科目の選択科目」で10ポイント以上アップしている。
- 専攻科では、「インターンシップ」が10ポイント以上アップしたものの、「ゼミナール」で10ポイント以上ダウンしている。

### ■「科目」満足度

#### <本科>



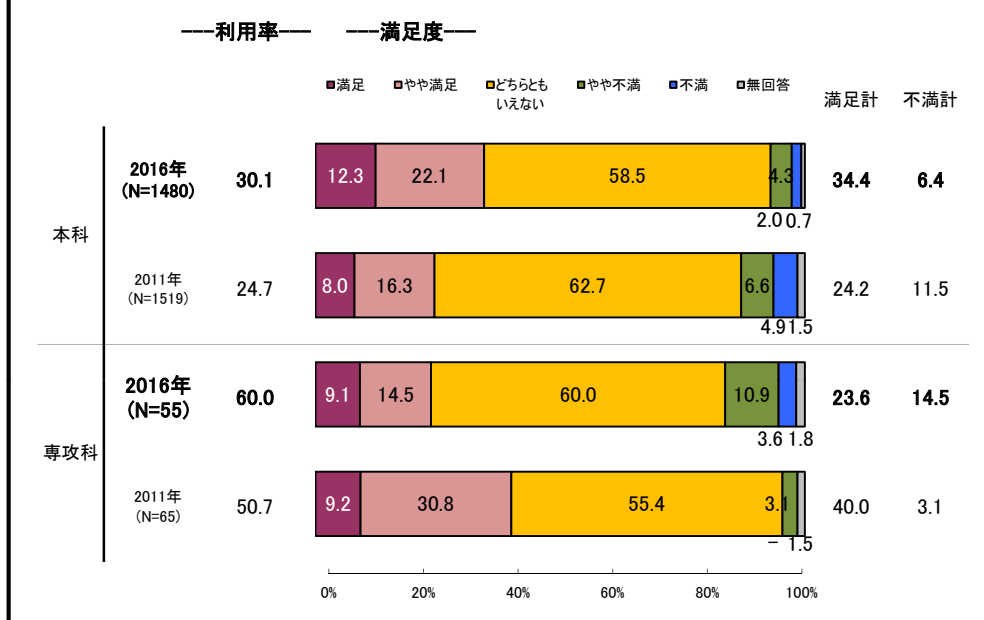
#### <専攻科>



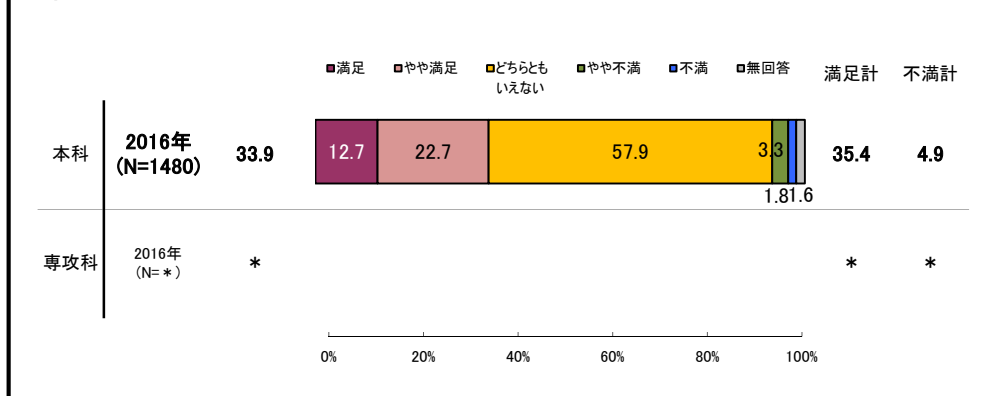
## 2. 学校評価(科目/シラバス/進路指導)

- 本科のシラバス利用率は30.1%で11年調査より5ポイント以上アップ、満足度は34.4%で10ポイント以上アップしている。専攻科の履修の手引き利用率は60.0%で11年調査より10ポイント程度アップしているが、満足度は23.6%で16.4ポイントダウンしており、改善が必要。(項目別満足度は詳細編参照)
- 本科の学生ハンドブック利用率は33.9%、満足度は35.4%。
- 進路状況をみると、本科では「就職」「進学」がそれぞれ4割弱、「決まっていない」が2割強、11年調査より「就職」がやや減少している。専攻科では「就職」3割、「進学」6割となっており、本科同様、「就職」が減少し、「進学」が増加している。
- 進路指導の満足度をみると、本科では、就職希望者・進学希望者ともアップ、専攻科では就職希望者でダウン、進学希望者でアップしている。

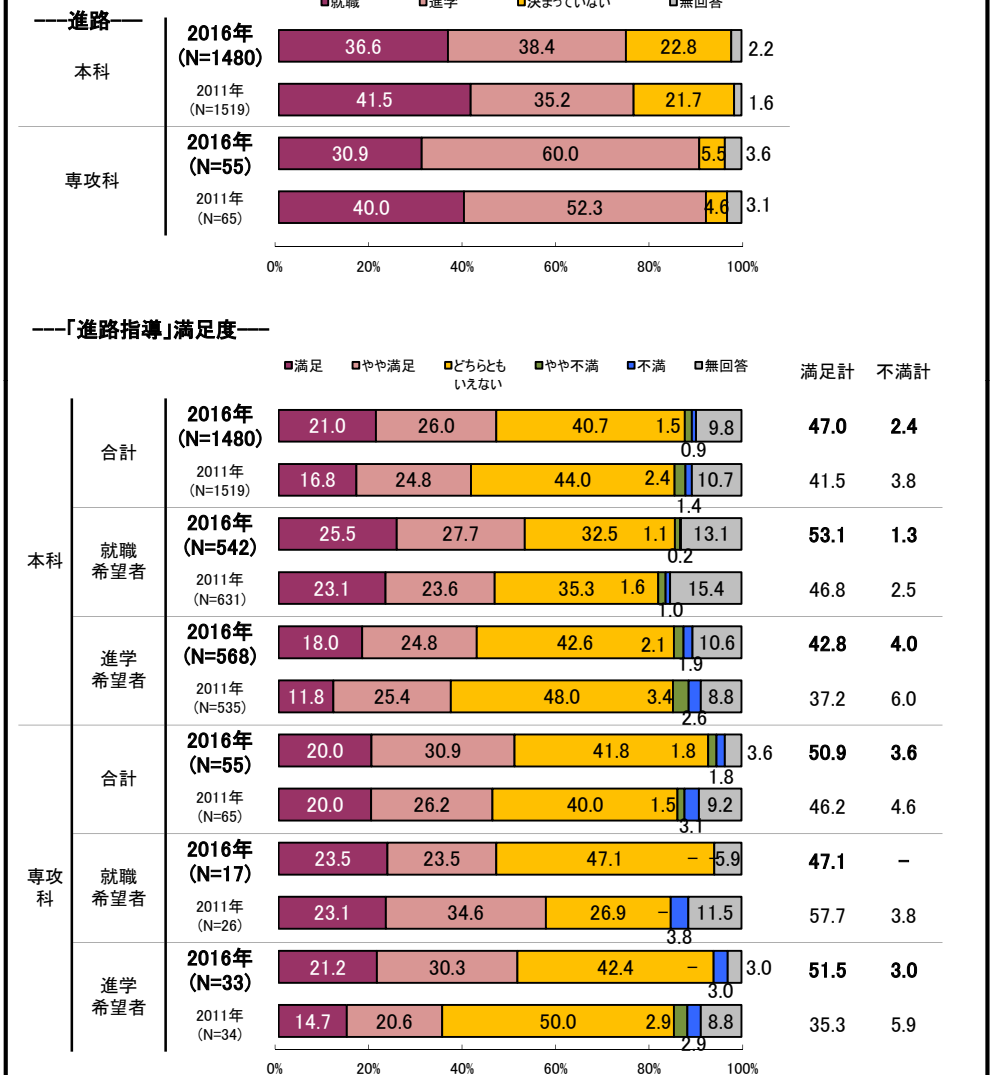
### ■「シラバス/履修の手引き」利用状況・満足度



### ■学生ハンドブック



### ■進路状況



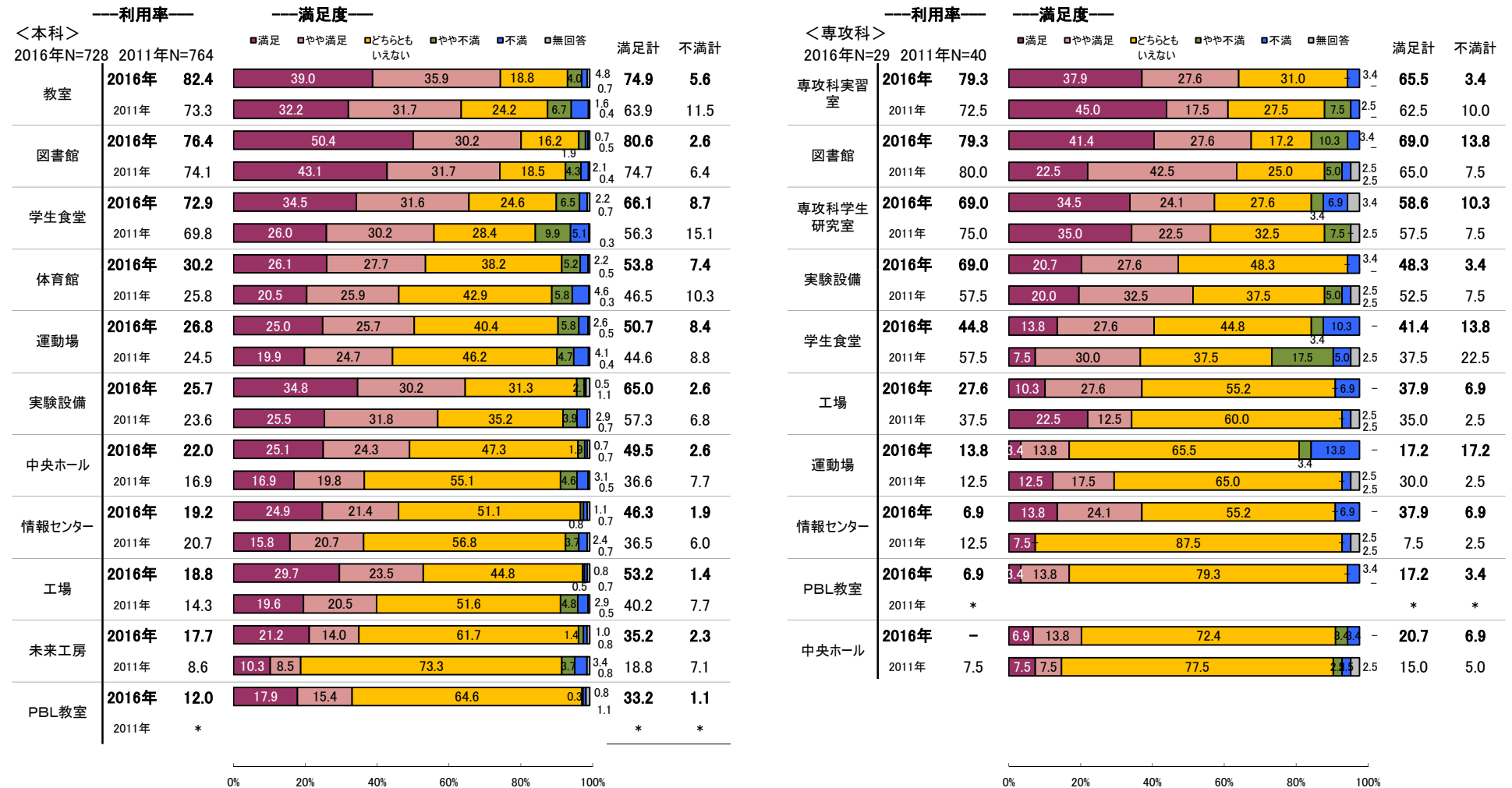


## 2. 学校評価(施設)〔品川キャンパスベース〕

- 品川キャンパスで授業以外での利用率が高かった施設は、本科で教室・図書館・学生食堂。図書館では8割の満足度と高くなっている。体育館以下の施設は3割程度以下の利用率に留まっている。11年調査と比較すると、教室の利用率は10ポイント程度アップ。また利用率の高い教室・図書館・学生食堂は満足度がアップしている。
- 専攻科では、専攻科実習室・図書館の利用率が8割弱、専攻科学生研究室・実験設備が7割弱。満足度は専攻科実習室・図書館が6割台。11年調査と比較すると、利用率の高い図書館でトップボックスの「満足」が大きくアップしている。利用率はさほど高くないものの情報センターで満足度はアップし、運動場でダウンとなっている。

### ■利用率・満足度

※16年調査の利用率の降順で表示

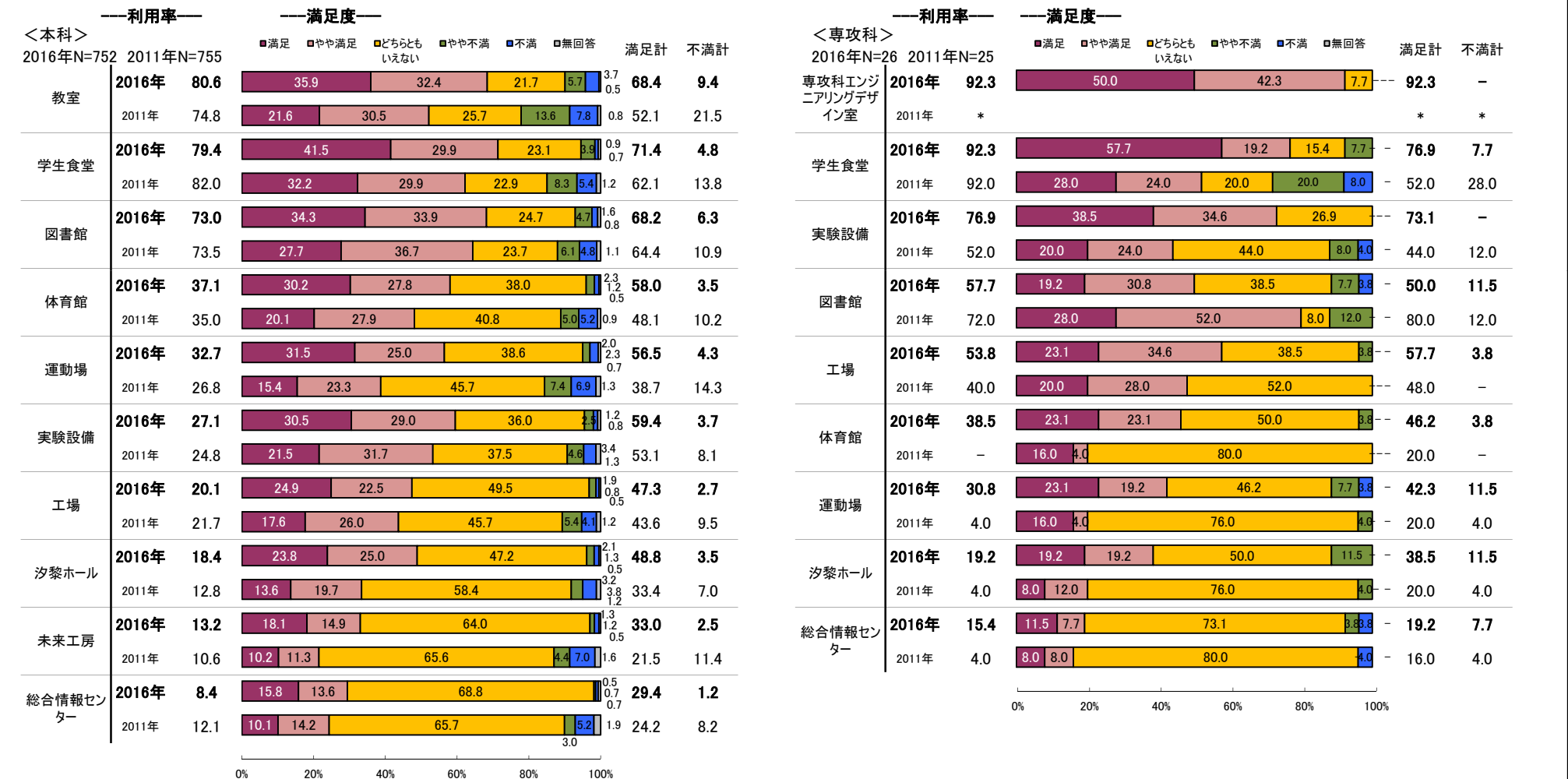


## 2. 学校評価(施設)〔荒川キャンパススペース〕

- 荒川キャンパスで授業以外で利用率が高かった施設は、本科では教室・学生食堂・図書館で7割以上となっている。それらの施設の満足度は7割前後。11年調査と比較すると、教室・学生食堂の満足度はアップしている。その他、さほど利用率は高くないものの、体育館・運動場・汐梨ホール・未来工房の満足度はアップしている。
- 専攻科では、専攻科エンジニアリングデザイン室・学生食堂の利用率が9割を超え、実験設備が7割台。専攻科エンジニアリングデザイン室の満足度は9割強。学生食堂・実験設備は7割台。11年調査と比較すると、学生食堂・実験設備で20ポイント以上満足度がアップしている。一方、図書館は利用率・満足度ともダウンしている。

### ■利用率・満足度

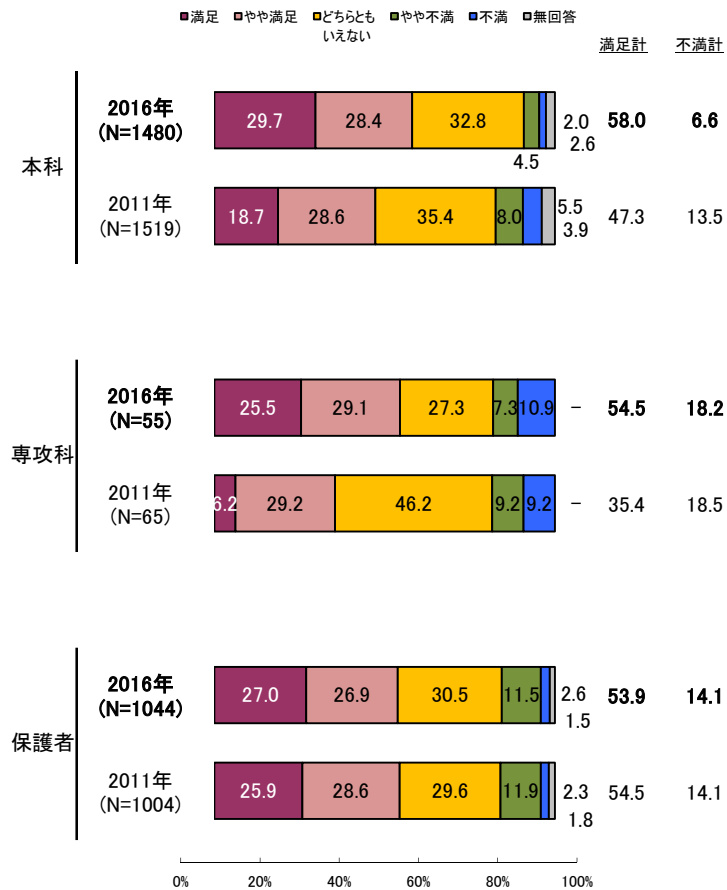
※16年調査の利用率の降順で表示



## 2. 学校評価(学生食堂/制度・施策)

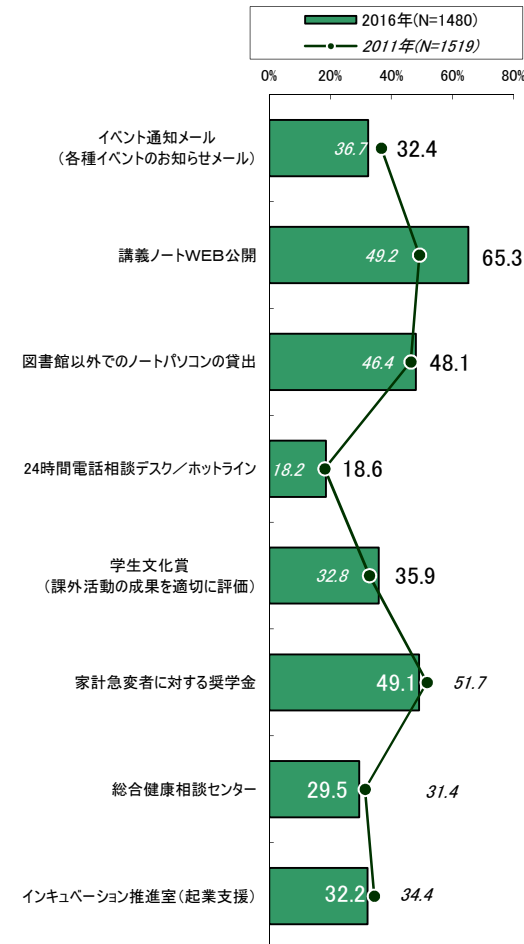
- 学生食堂の満足度をみると、本科で58.0%、専攻科で54.5%、保護者で53.9%。11年調査と比較すると、本科、専攻科で10ポイント程度アップ、保護者は横ばい。
- 魅力を感じる他校の「学生支援制度・施策」をみると、本科・専攻科とも「講義ノートWEB公開」が最も高く、次いで「家計急変者に対する奨学金」となっている。11年調査と比較すると、「講義ノートWEB公開」は本科・専攻科とも10ポイント以上のアップ。専攻科では「図書館以外でのノートパソコンの貸出」「学生文化賞」「家計急変者に対する奨学金」で10ポイント以上ダウンとなっている。

■「学生食堂」満足度

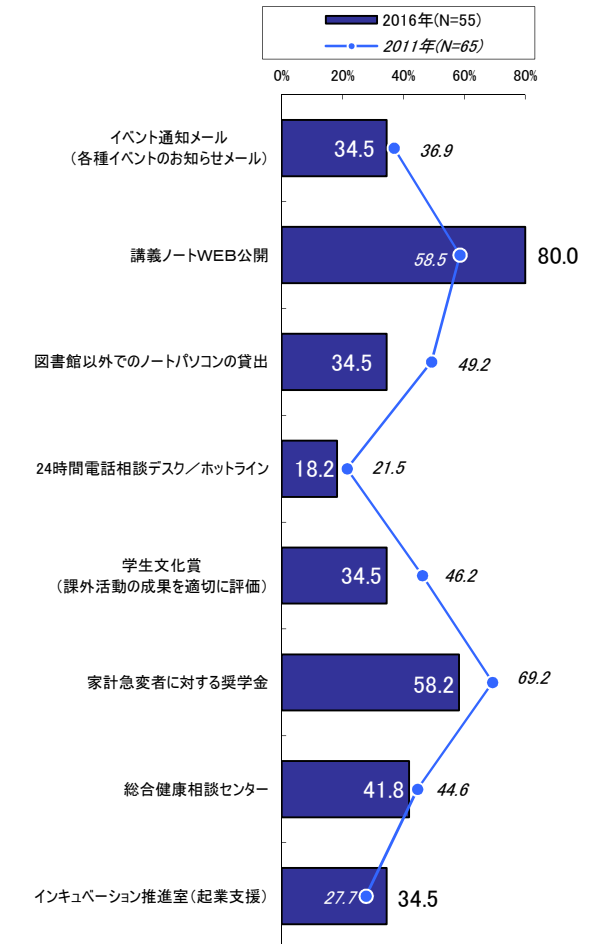


■魅力を感じる他校の「学生支援制度・施策」

<本科>



<専攻科>

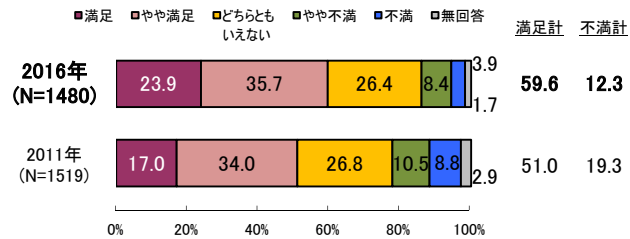


## 2. 学校評価(「高専での学生生活」満足度／不満理由)

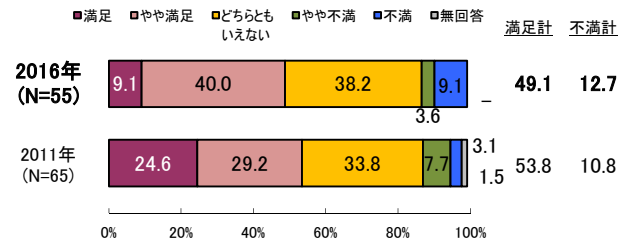
●高専での学生生活満足度は、本科で6割、専攻科で5割、保護者で8割弱程度。11年調査と比較すると、本科ではアップ、専攻科ではダウン、保護者では横ばいとなっている。  
 ●不満理由をみると、本科では「授業内容」「教員が良くない」、「カリキュラム編成」が3大理由となっている。専攻科では「カリキュラム編成」「授業内容」「ゼミナールの指導が良くない」「校内の環境が良くない」、保護者では「資格・検定等への取り組みが充実していない」「教員が良くない」「授業内容が難しすぎて分からない」が上位に挙げられている。11年調査と比較すると、本科で「設備・施設が充実していない／古い」「担任が良くない」、保護者では「資格・検定等への取り組みが充実していない」「授業内容」が10ポイント以上それぞれ減少している。

### ■高専での「学生生活」満足度

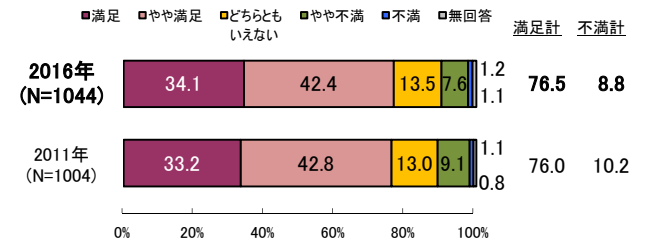
#### <本科>



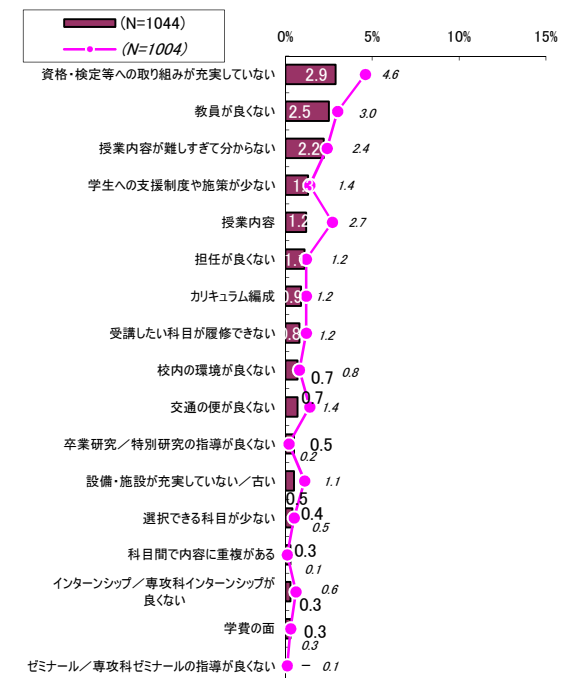
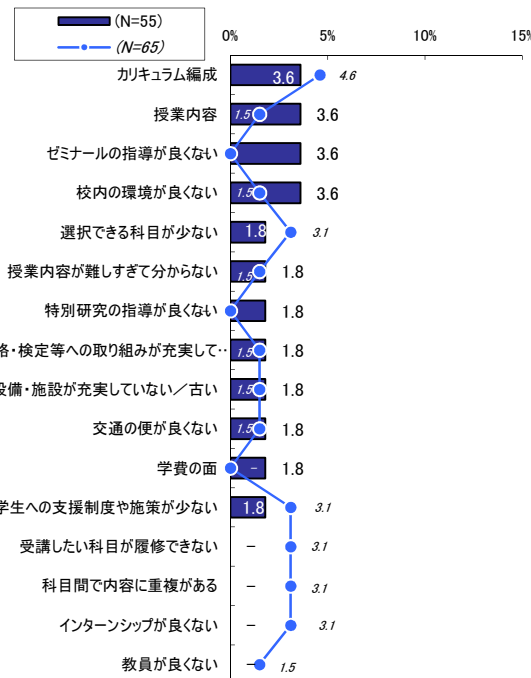
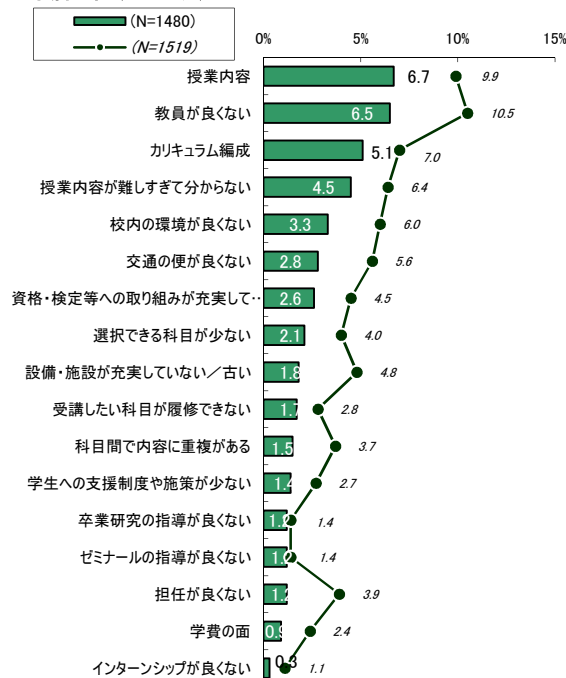
#### <専攻科>



#### <保護者>



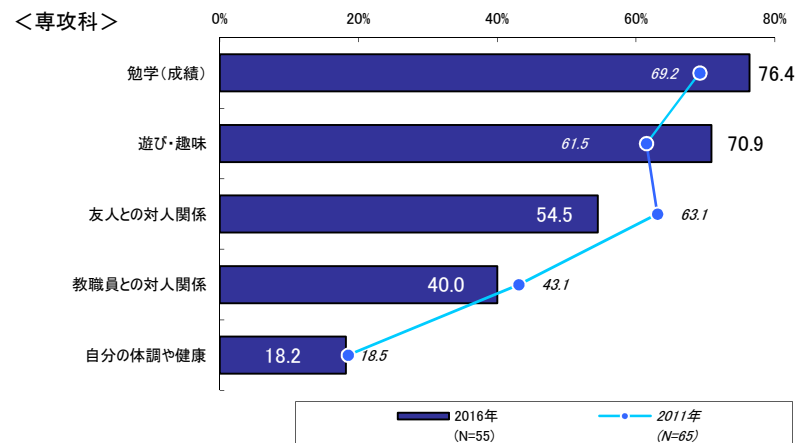
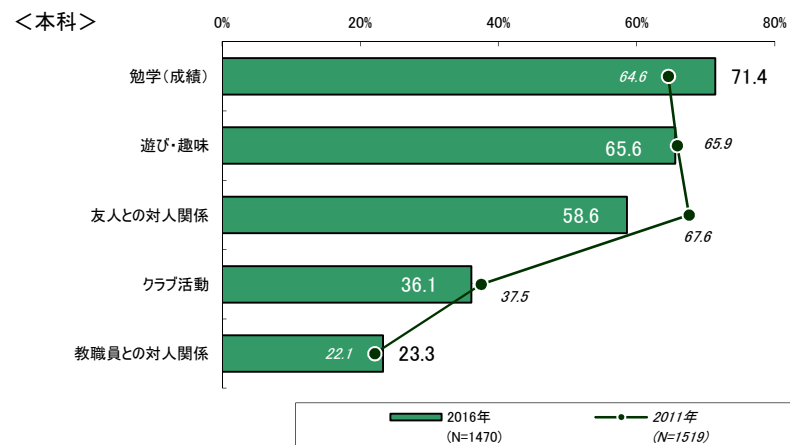
#### ――不満理由(全ベース)――



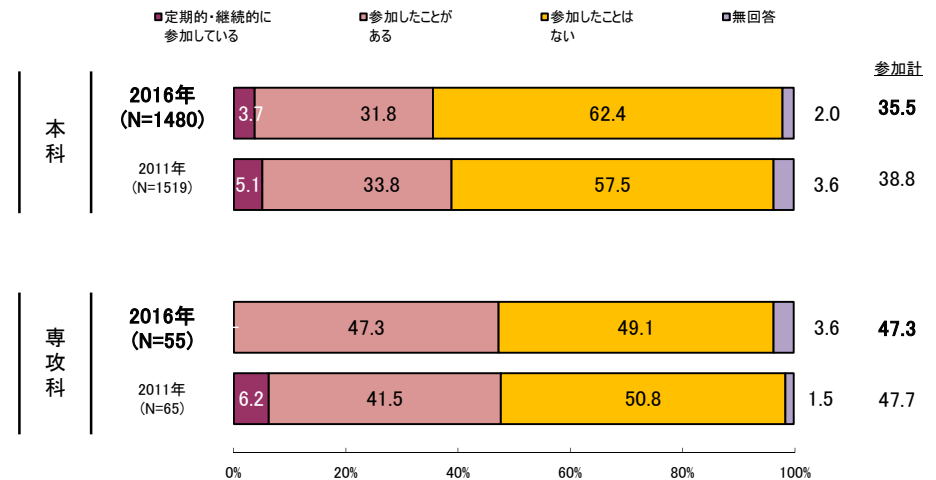
### 3. 学校生活の実態

- 本科では、学生生活で大事にしていることは「勉学（成績）」「遊び・趣味」「友人との対人関係」。11年調査と比較すると「勉学」がアップし、「友人との対人関係」が10ポイント程度ダウンとなっている。ボランティア参加率は35.5%、11年調査時から微減。カンニングに対する意識は「絶対に許されない」が7割強。
- 専攻科では、学生生活で大事にしていることは「勉学（成績）」「遊び・趣味」、11年調査と比較すると「遊び・趣味」が10ポイント近くアップしている。ボランティア参加率は47.3%、11年調査時と同レベル。カンニングに対する意識は「絶対に許させない」が7割強で、11年調査よりややアップしている。

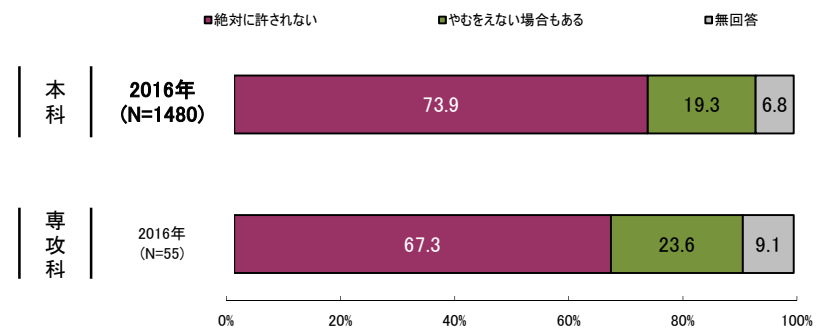
■「学生生活」で大事にしていること(TOP5抜粋)



■「ボランティア」参加状況



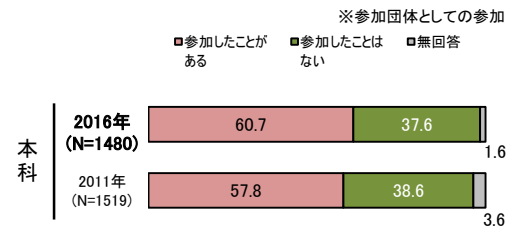
■「カンニング」に対する意識



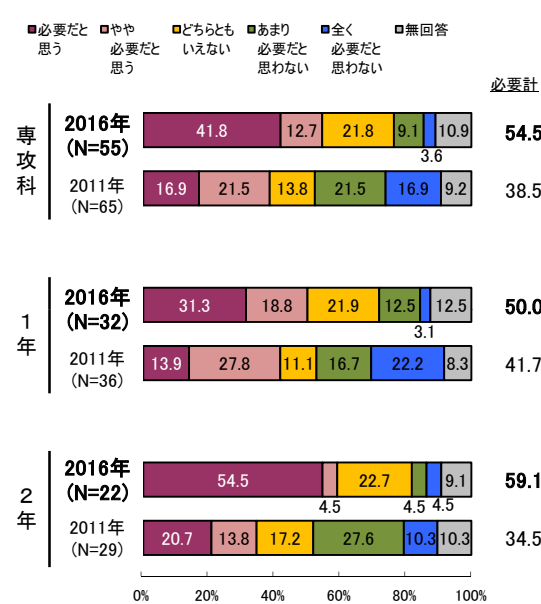
### 3. 学校生活の実態

- 本科の産技祭・高専祭への参加団体としての参加率は60.7%で11年調査時から微増。
- 専攻科の担任の必要度は、1年で50.0%、2年で59.1%。11年調査と比較すると1年・2年ともアップ。
- 本科のクラブ・同好会・委員会活動の参加・活動状況を見ると、体育系のクラブ活動の参加率は3割以上。11年調査と比較すると、文化系のクラブ活動がややダウン。満足度をみると、同好会活動、委員会活動は10ポイント以上アップしている。

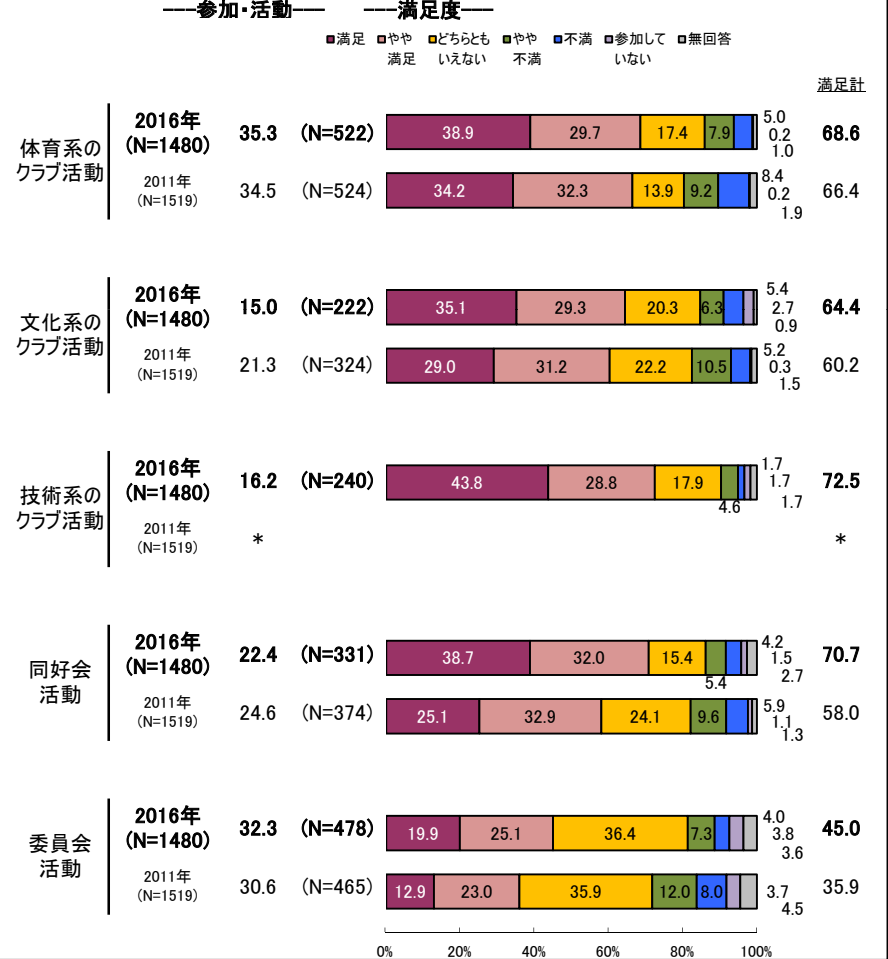
■「産技祭」「高専祭」参加状況(本科のみ)



■担任の必要性(専攻科のみ)



■「クラブ・同好会・委員会活動」参加・活動状況(本科のみ)



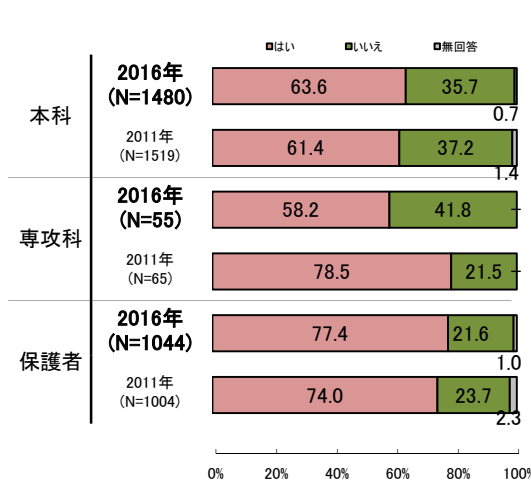
## 4. 学外での学習状況

- 学外での学習についてみると、本科では、学習日数は週2.13日。11年調査より増加している。学習時間は平日1.49時間、休日2.20時間、11年調査とほぼ同程度。購読冊数は12冊程度。11年調査から減少となっている。専攻科では、学習日数は週2.92日、11年調査よりも1日程度増加となっている。学習時間は平日2.11時間、休日2.46時間とやや本科より高い傾向。11年調査とほぼ同程度。購読冊数は11年調査時より3冊強増加となっている。
- 海外渡航意向は、本科63.6%、専攻科58.2%、保護者77.4%で、専攻科で11年調査時より20ポイント程度減少。渡航場所は本科・専攻科・保護者すべてで「ヨーロッパ」「北アメリカ」「アジア」が上位で11年調査時と同傾向。
- 海外就労意向は、本科39.3%、専攻科36.4%で、11年調査時と比較すると、本科では微増、専攻科ではややダウンしている。興味は本科・専攻科とも5割弱で11年調査と比較すると、本科ではアップ、専攻科ではダウンとなっている。

### ■学外での学習

	本科	専攻科
—日数—		
1週間あたり	2016年 (N=1480) <b>2.13日</b>	2016年 (N=55) <b>2.92日</b>
	2011年 (N=1519) 1.66日	2011年 (N=65) 1.92日
—時間—		
1日あたり		
【平日】	2016年 (N=1480) <b>1.49時間</b>	2016年 (N=55) <b>2.11時間</b>
	2011年 (N=1519) 1.48時間	2011年 (N=65) 2.15時間
【休日】	2016年 (N=1480) <b>2.20時間</b>	2016年 (N=55) <b>2.46時間</b>
	2011年 (N=1519) 2.22時間	2011年 (N=65) 2.38時間
—場所—		
	2016年 (N=954) ①自宅 ②学校の図書館 ③教室 ④飲食店・喫茶店	2016年 (N=45) ①自宅 ②学校の図書館 ③教室 ④飲食店・喫茶店
	2011年 (N=889) ①自宅 ②学校の図書館 ③教室 ④飲食店・喫茶店 ⑤学校以外の図書館	2011年 (N=42) ①自宅 ②教室 ③学校の図書館 ④飲食店・喫茶店 ⑤学校以外の図書館
—購読冊数—		
1年あたり	2016年 (N=1480) <b>12.12冊</b>	2016年 (N=55) <b>11.59冊</b>
	2011年 (N=1519) 14.73冊	2011年 (N=65) 8.35冊

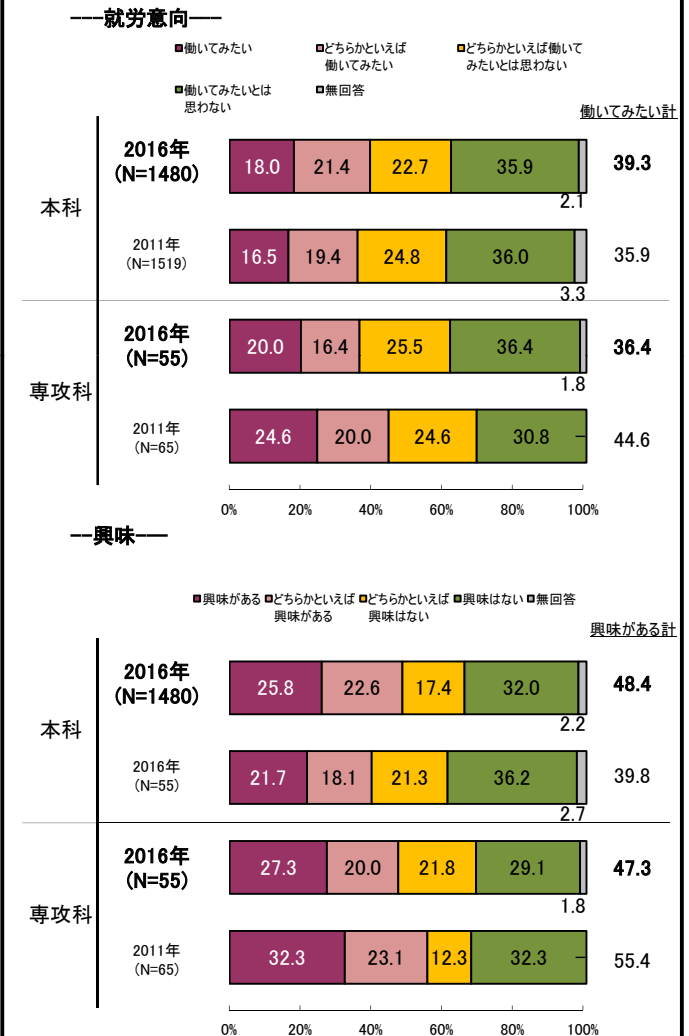
### ■「海外」渡航意向



### —場所(意向者ベース)—

年	本科 (N=941)	専攻科 (N=32)	保護者 (N=808)
2016年	①ヨーロッパ ②北アメリカ ③アジア ④オセアニア ⑤南アメリカ	①ヨーロッパ ②北アメリカ ③アジア ④南アメリカ ⑤オセアニア	①北アメリカ ②ヨーロッパ ③アジア ④オセアニア ⑤南アメリカ ... その他(子どもが行きたい場所など)
2011年	本科 (N=932) ①ヨーロッパ ②北アメリカ ③アジア ④南アメリカ ⑤オセアニア	専攻科 (N=51) ①ヨーロッパ ②北アメリカ ③アジア ④南アメリカ ⑤オセアニア	保護者 (N=743) ①北アメリカ ②ヨーロッパ ③アジア ④オセアニア ⑤南アメリカ ... その他(子どもが行きたい場所など)

### ■「海外」就労意向・興味

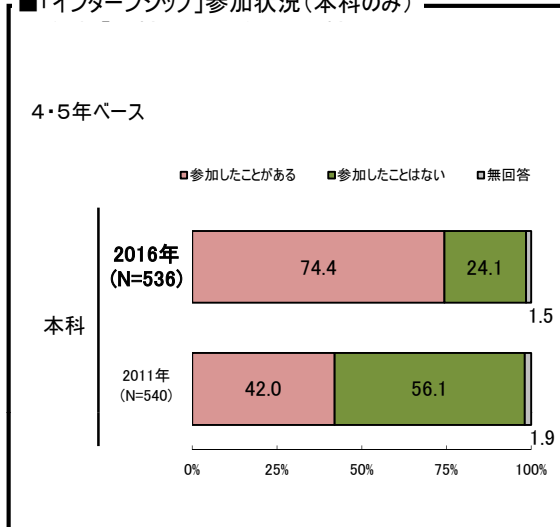




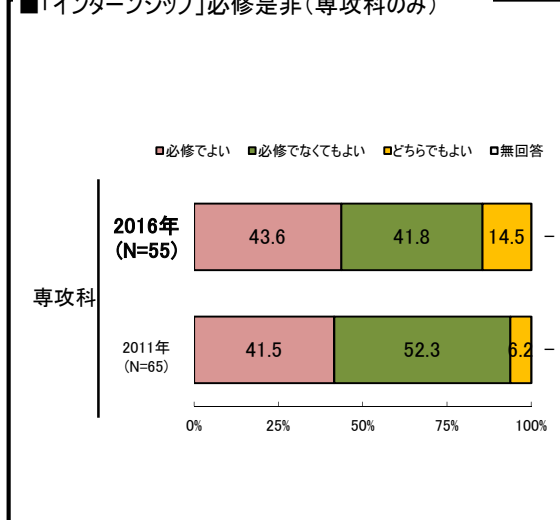
## 4. 学外での学習状況

- 本科（4・5年生）のインターンシップの参加率は74.4%で、11年調査時より30ポイント以上アップ。
- 専攻科でインターンシップは「必修でよい」（43.6%）、「必修でなくてもよい」（41.8%）が2分された。11年調査と比較すると、「必修でなくてもよい」が10ポイント程度減少となっている。
- 資格取得意向をみると、本科では「実用英語検定」「実用数学技能検定」、専攻科では「機械設計技術者」「CAD利用技術者」などが高くなっている。11年調査と比較すると、本科の取得意向TOP10の資格・検定のうち、7つの資格・検定でダウンしている。

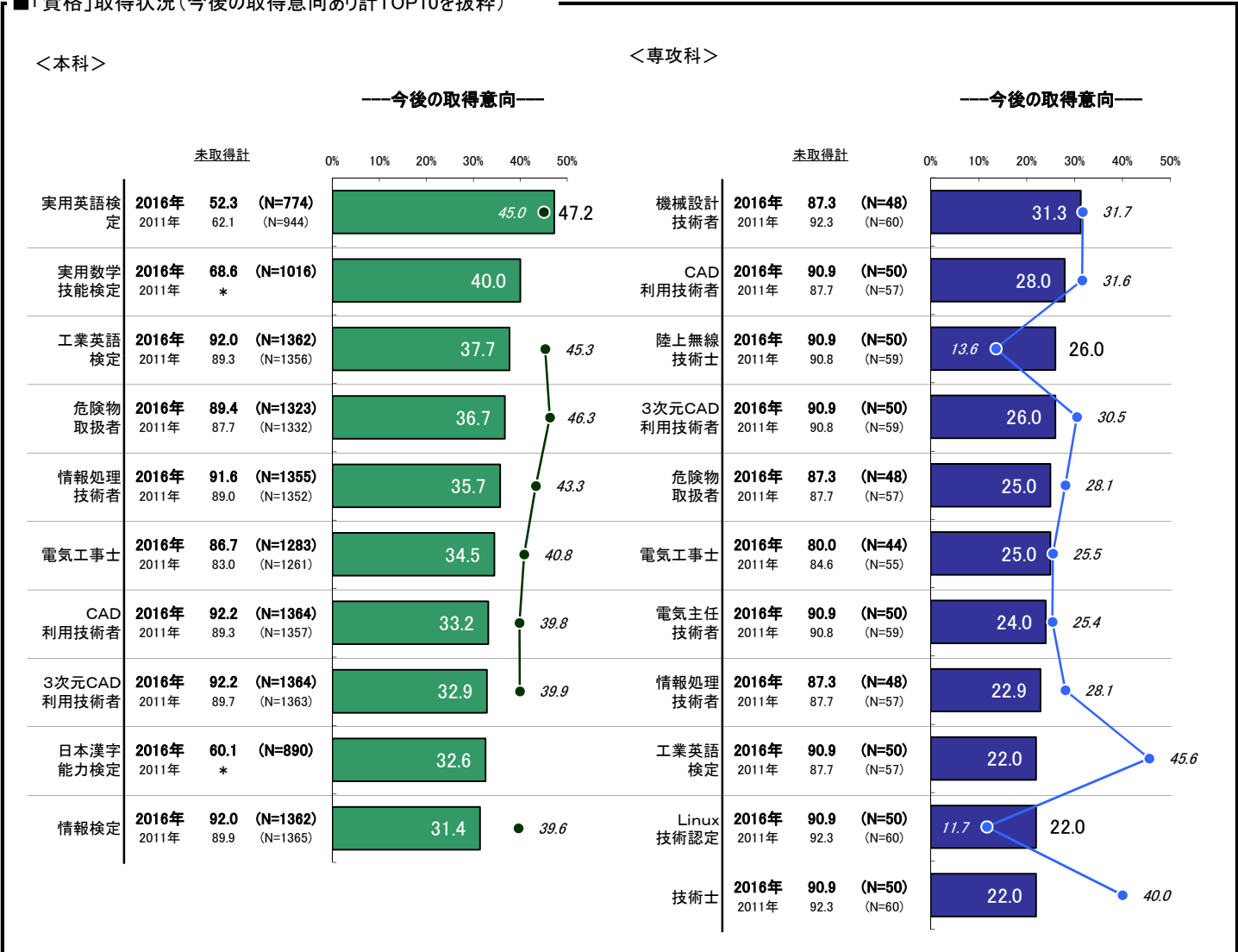
■「インターンシップ」参加状況（本科のみ）



■「インターンシップ」必修是非（専攻科のみ）



■「資格」取得状況（今後の取得意向あり計TOP10を抜粋）

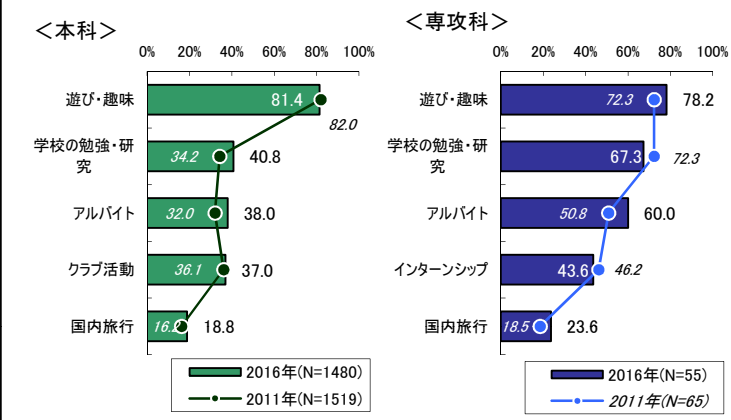




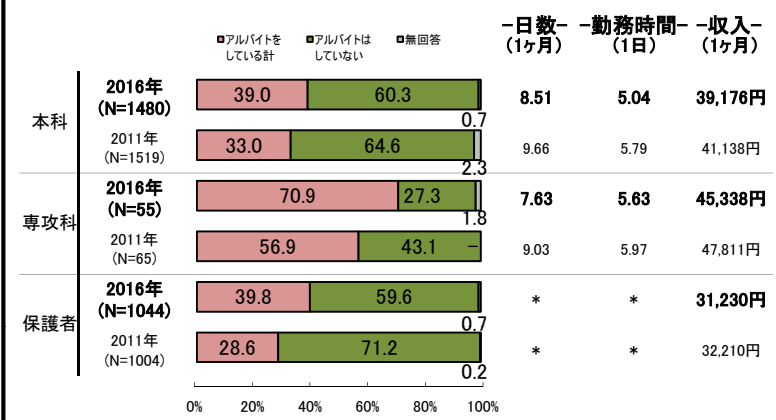
## 5. 学外での生活実態

- 休暇の過ごし方は、本科・専攻科とも「遊び・趣味」が8割前後で最も高く、本科で突出している。11年調査と比較すると、専攻科で「アルバイト」が10ポイント程度アップしている。
- アルバイト従事率をみると、本科では39.0%、専攻科では70.9%で、11年調査時より専攻科で10ポイント以上アップ。勤務日数は月7~8日、勤務時間は1日5時間程度。収入は本科で月4万円、専攻科で4万5千円。学生のアルバイト従事状況の把握は、4割程度で、想定収入も学生の実態より低い結果となっている。
- 食事を毎日食べる率をみると、「夕食」は本科・専攻科で差はみられないが、「朝食」「昼食」では本科が高くなっている。
- 携帯電話所有状況をみると、本科では91.7%、専攻科では100%。本科・専攻科とも「インターネット」「アプリケーション」の使用率が9割を超えて、11年調査時より大きくアップしている。また、使用時間は、本科で1日4.25時間、専攻科で3.21時間で、こちらも11年調査時より大きくアップ。
- 情報端末所有状況をみると、本科より専攻科で各端末の所有率は高い。本科・専攻科とも11年調査時よりノートパソコン・タブレット端末（11年はiPadで聴取）の所有率はアップとなっている。タブレット端末は使用率もアップとなっている。
- インターネットの利用状況は、11年調査と比較すると、本科・専攻科とも、自宅のパソコンでの利用はダウンし、携帯電話での利用がアップしている。
- SA制度の利用率は47.3%で11年調査時より10ポイント以上アップしている。

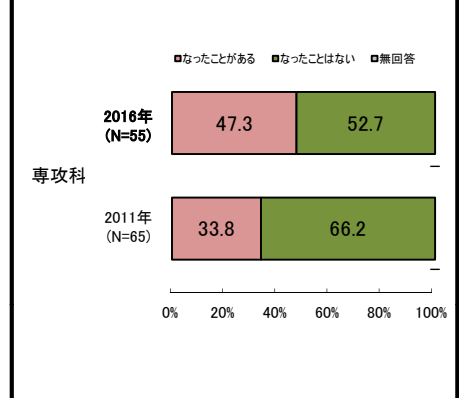
### ■ 休暇の過ごし方 (TOP5 抜粋)



### ■ 「アルバイト」従事状況



### ■ 「SA制度」利用状況 (専攻科のみ)



### ■ 「食事」状況

項目	2016年	2011年
毎日食べる率		
朝食	68.4	69.3
昼食	86.6	83.3
夕食	91.3	88.9
子どもと家族の食事「毎日」		
朝食	44.3	43.3
夕食	43.4	43.3

### ■ 「携帯電話」所有・使用状況

項目	2016年	2011年
所有率	91.7	90.6
使用率 (所有者ベース)		
通話	66.3	73.8
メール	69.6	90.3
インターネット	95.4	74.9
アプリケーション	93.7	58.1
ゲーム	79.3	*
使用時間 (1日)	4.25時間	3.49時間

### ■ 「情報端末」所有・使用状況

項目	2016年	2011年
所有率		
デスクトップパソコン	37.8	49.6
ノートパソコン	63.2	57.0
タブレット端末	35.9	8.3
使用率 (所有者ベース)		
デスクトップパソコン	80.3	85.7
ノートパソコン	86.3	86.1
タブレット端末	71.6	41.3

### ■ 「インターネット」利用状況

項目	2016年	2011年
利用率		
自宅のパソコン	85.2	91.8
携帯電話	91.8	76.6

## 6. 学生と保護者の関係

- 保護者の「子どもの高専での学生生活」の関心度は95.1%で、11年調査時とほぼ同傾向。
- 会話時間は1日あたり1時間程度で11年調査時より5分程度短くなった。進路については8割程度が話しており、11年調査時とほぼ同傾向。
- また、お弁当を持たせているのは74.4%で、うち35.2%は「毎日持たせている」。11年調査とほぼ同傾向。

